郡上の地域資源を生かし、地域の課題を解決する
新しいプロジェクトが始まっています！

Vol.111

思いやりのリレー……目的ではないけれど

「とりあえず食堂」という子ども食堂は、コロナ渦の定額給付金が支給されたのを機に始まりました。毎月第二火曜日の夜、大和町で営んでいる飲食店をシングルファミリーに開放して、食事を楽しんでもらっています。

「とりあえず食堂」の名は、お腹を満たしてホッとしてもらうことなら私たちにできるのではないか、とりあえず、そこまでなら長く続けられるのでは、と考え付けました。

子ども食堂は多くの方の応援に支えられています。食材業者、地元農家の方々の差し入れは毎月の食卓を彩ってくれます。「とりあえず食堂」への応援として、店舗へ頻繁に来店して下さるお客様。カンパに財布を開くお客様。物品を送って下さるお客様。これらの応援は芋煮会、バーベキュー、花火会、遠足、クリスマス会などの行事をデラックスにしてくれます。


長鉄遠足　撮影：田口登陸

また、行事のある月には無償マンパワーを授かります。ですので、行事の折には、世代、立場ごちゃまぜで参加者多数になるよう、お声掛けをしています。誰かのために何かしたい、と思っている方は驚くほど多数みえます。その方々の思いやりを私たちは形にしているだけだと思い、子ども食堂参加のみなさんに接しています。

お子さんたちは食事を終えるとそれぞれ遊びの天才になります。宿題もします。一人っ子がお兄ちゃんになったり、あどけない女児が高齢の私たちを気遣う姫様になったりします。親さんたちもお茶をしながらおしゃべり、読書、仕事の続きと様々にひと時を過ごします。

人が集まればいろいろに心は動きます。ただ、明日は会わなくていい人、会うのはトンカツが食べたくなるひと月後。「とりあえず食堂」を楽しみにし続けていただけている理由は、このあたりの気軽さにあるのかもしれません。できることなら第三の実家にでも帰るような感覚で、「とりあえず食堂」を多くの方にご利用いただきたいと思っています。

次回は11月10日（火）
午後5時半～
焼き焼きします会

問　とりあえず食堂
☎090・4111・4878　清水

インスタグラムDM
@kanakoreomake


紙芝居を楽しむ様子

市民の皆様・郡上を離れている学生とその保護者の方へ

市内企業の魅力をご紹介！

郡上で働こ！ VOL.14

㈱ミノグループ

『世界初』を創造する、先端スクリーン印刷機のパイオニア。

スクリーン印刷用資機材を製造販売しています


高精度な印刷を実現する自社開発のスクリーン印刷機

―強みを教えてください―

お客様との対話や試行錯誤を通じ、「世界初」となる特殊な印刷装置や機能性インキを生み出す高度な開発力と提案力が強みです。印刷機から乾燥機、周辺装置までを自社で手掛ける総合力で、自動車や電子部品などお客様の新しいモノづくりを支えています。最先端の技術革新に挑み続け、郡上から世界へ発信しています。モノづくりの面白さを追求しながら、情熱を持って仕事に取り組み、共に成長できる環境が整っています。

―メッセージをどうぞ―

地元の高校を卒業し入社しました。現在は印刷機の組付から、納品先での設置、顧客先での修理などを担当しています。一人では作れない大きな機械を仲間と協力して完成させた時の連帯感や無事に稼働したときの達成感は格別です。品質・生産管理や後輩の育成など仕事の幅が広がる面白さもあります。郡上は自然が豊かで通勤のストレスも少なく、仕事とプライベートを両立しながら働ける環境です。一緒に挑戦してみませんか！

（若手社員の清水雅斗（しみずまさと）さん）

㈱ミノグループ
ホームページはこちら⇒

《お問合わせ》
郡上市雇用対策協議会
☎67－1808

郡上市雇用対策協議会
ホームページで情報をキャッチ⇒